

リンドウにおける追肥時期とその施用効果

福島県農業総合センター 作物園芸部花き科

1 部門名

花き - リンドウ - 施肥法、生育調節

2 担当者

矢島 豊・山口繁雄、鈴木安和

3 要旨

リンドウの生育量を追肥によって制御するため、追肥時期と生育量の関係を「ふくしましおん」を用いて検討した結果、追肥時期とその肥効がおよぶ部位が明らかになった。

- (1) 側芽発生期の追肥は花段数と相関関係が認められ、追肥時の生育量に影響を受ける場合があるが、側芽発生期追肥の有無により花段数は増減する(表1)。
- (2) 出蕾期の追肥は花長と相関関係が認められ、出蕾期追肥の有無により花長が変動する(表1)。また、出蕾期追肥以前の生育量が大きいほど、追肥を省略して肥切れした場合の品質低下は大きくなる。
- (3) 節数は、施肥条件によるバラツキが少ないため、生育ステージを把握する指標とすることが可能である(表2)。しかし、養成株(2年生株)と成株(3年生株)で節数が異なるので注意する。

表1 施肥方法による切り花品質の変化(ポット試験)

株 齢	試験区 ¹⁾	切り花長	花段数	茎 径	花 長
試験 年次(kg/10a)		(cm)	(段)	(mm)	(cm)
2年生株 (2007年)	2-2-2	80.1 a	6.7 b	4.2 c	5.0 b
	2-2-0	77.1 a	6.2 a	3.9 b	4.9 a
	2-0-2	76.9 a	5.9 a	3.6 a	5.0 b
	4-2-2	81.2 a	6.9 a	4.2 a	5.1 b
	4-2-0	82.8 a	6.7 a	4.2 a	4.9 a
	4-0-2	82.3 a	6.8 a	4.2 a	5.0 b
3年生株 (2008年)	2-2-2	89.4 a	5.4 b	3.7 b	5.0 a
	2-2-0	88.4 a	5.7 b	3.8 b	5.0 a
	2-0-2	86.3 a	4.6 a	3.3 a	5.1 b
	4-2-2	95.1 a	6.2 b	4.1 a	5.1 b
	4-2-0	94.6 a	6.3 b	4.1 a	5.0 a
	4-0-2	94.5 a	5.7 a	4.1 a	5.1 b

供試品種：ふくしましおん

Tukeyの多重比較法により、同一年次および春肥量内で同符号間に5%水準で有意差なし

1) 春肥-側芽発生期追肥-出蕾期追肥

表2 追肥時の生育ステージと節数

追肥時期	節 数	
	2年生株	3年生株
側芽発生期	14.9 ±0.3 ¹⁾	16.9 ±0.1
	(5月18日)	(5月16日)
出蕾期	22.8 ±0.2	25.5 ±0.4
	(6月20日)	(6月25日)

供試品種：ふくしましおん

1) 標準偏差(施肥量によるバラツキ)

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成19、20年度福島県農業総合センター試験成績概要(2007、2008)